

きずな

2009年 5月28日

NO 746

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel 62-6200)

森 昌俊画伯の遺作展

井原市民会館ホワイエ

21日から24日まで、井原市民会館ホワイエ・展示ホールで郷土の誇り「森 昌俊」画伯の遺作展（写真）が開催されました。

この遺作展には森画伯が21歳（昭和30年）のときに描いた「アパート風景」から73歳（平成19年）のとき漁師の作業風景を描いた「瀬戸内(冬)」「瀬戸内(冬)Ⅱ」（下の写真の左側）など75点が展示されていました。

これだけ多くの森画伯の絵が、しかも大作が多く、まとめて鑑賞できることは我々にとっては最高の幸せでした。

いただいたパンフレットの東光会会員大野昌男氏の「森昌俊さんと私」の最後に書かれている「もっと

長く描き続けてほしかった。残念でたまりません」という言葉に筆者も同感です。

この遺作展に市内外から多くの方が来場し、森画伯の作品を鑑賞し、在りし日の森画伯を偲んでいました。

23・24日11小学校で運動会

児童らは1日元気に楽しむ

最近、各地の小学校では春に運動会をするようになりました。23日には快晴の中で高屋、木之子、荏原、西江原、出部、芳井の6小学校が、24日には、時おり雨に降られる天候でしたが、大江、稲倉、県主、井原の4小学校が運動会をしました。

木之子小学校では、23日午前9時より木之子小学校運動場で、木之子小学校・同幼稚園の運動会が開催（写真）されました。

この日は、快晴の運動会日和、子どもたちは日頃の練習の成果を、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんの前で存分に発揮していました。各部落のテントからはそれぞれの競技で、わが子や知り合いの子どもたちに大きな声援を送っていました。

読者ニュース「きずな」に対するご意見や情報をしんぶん赤旗の配達・集金者にどしどしお寄せください。



井原市有功表彰6名が受賞 各分野での 長年の功績讃える

21日午前10時から井原市役所で、「平成21年度井原市有功表彰式」が行われました。

この度は、6人の方が各分野での長年にわたる功績によって表彰されました。

式では、個人の功績が紹介され、表彰状と記念品が贈呈されました。式終了後記念写真(右)を撮りました。

受賞者の功績は次の通りです。

丸橋 秋男氏：多年にわたり豊富な知識と経験をもってピオーネ産地の拡大に尽くされるとともに、労働支援組織を設立し就農者の確保に努められ、本市産業の発展に寄与されました。

守田 泰三氏：芳井町農業委員会委員並びに井原市農業委員会委員として、多年にわたり豊富な知識と経験をもって農業の振興に尽くされ、本市産業の発展に寄与されました。

畝川 光基氏：多年にわたり豊富な知識と経験をもって本市のぶどう生産において大粒系品種への転換を図るとともに、ぶどう産地の近代化に尽くされ、本市産業の発展に寄与されました。

中山 章次氏：芳井町農業委員会委員並びに井原市農業委員会委員として、多年にわたり豊富な知識と経験をもって農業の振興に尽くされ、本市産業の発展に寄与されました。

上本 昇氏：美星町議会議員並びに井原市議会議員として、多年にわたり豊富な知識と経験をもって市政の進展に尽くされ、市民福祉の向上に寄与されました。

志多木茂夫氏：井原市議会議員として、多年にわたり豊富な知識と経験をもって市政の進展に尽くされ、市民福祉の向上に寄与されました。

(平成21年5月17日 逝去)



左から瀧本豊文市長、中山章次氏、守田泰三氏、丸橋秋男氏、畝川光基氏、上本昇氏、高田正弘議長



受賞者を代表して挨拶する丸橋氏



県社保協が市に要望し懇談

県社保協が市と懇談

後期高齢医療や 介護保険で意見交換

20日午前10時に岡山県社会保障推進協議会(県社保協)のメンバー3人(森本市議もこれに加わり4人)が井原市を訪れ、後期高齢者医療制度と介護保険に関する自治体要請(写真)を行いました。

この要請行動は、19日から22日の4日間、県内

全ての自治体を回って要請しているものです。市からは三宅生一市民生活部次長、住谷啓子介護保険課長、藤原靖和保険年金係長の三人が対応されました。

要請の内容は、後期高齢者医療制度に関する事項では①後期高齢者医療制度は廃止するよう国に意見をあげること。②保険料の滞納を理由とした「資格証」の発行を行わないよう岡山県後期高齢者医療広域連合に意見をあげることの2項目です。介護保険に関する事項では①認定方式の変更を直ちに中止するよう、国に求めること。②社会保障予算の削減を根本から改め、介護を必要とする高齢者が安心して介護が受けられる制度になるよう、制度の抜本的な見直しを国に求めること。の2項目です。

それぞれの項目について、現状と対応について市の考え等を聞き、こちらの意見・要望を行いました。